

令和三年十一月十日提出
質問第四号

北京冬季五輪の外交的ボイコットに関する質問主意書

提出者
松原
仁

北京冬季五輪の外交的ボイコットに関する質問主意書

中華人民共和国（中国）で開催予定の二〇二二年北京冬季オリンピック・パラリンピック競技大会（北京冬季五輪）の式典に、政府首脳や政府代表等を一切出席させない、いわゆる外交的ボイコットを求める声が、欧米で高まっている。

ナンシー・ペロシ米国下院議長は議会公聴会で本年五月十八日、中国のジェノサイド（民族大量虐殺）に沈黙することは許されず、世界各国の国家元首は北京冬季五輪に出席すべきでないとして、外交的ボイコットを呼びかけた。ペロシ議長は、ジェノサイドを行っている中国政府に敬意を表する国家元首は、今後人権について語る道徳的権威を失うと強調した。

欧州連合の欧州議会は本年七月八日、欧州委員会と欧州理事会、加盟国に対して、香港やウイグル、チベット、内モンゴルその他の地域の人権状況について中国政府が検証可能な改善を見せない限り、政府代表や外交官への北京冬季五輪出席の招待を拒否するよう求める決議を採択した。

英国下院議会は本年七月十五日、「本議会は、その国の政府が大規模な残虐犯罪を行っているとの信頼に足る告発を受けている国で、二〇二二年北京冬季五輪は開催されるべきでないと考える。そして英国政府に

対して、中国政府が新疆地域での残虐行為を終結させ、英国の議員や市民、団体への制裁措置を解除しない限り、政府代表への二〇二二年北京冬季五輪出席の招待を拒否するよう求める」との決議を採択した。

アントニー・ブリンケン米国國務長官は下院外交委員会の公聴会で本年六月七日、北京冬季五輪への対応について共通のアプローチを確立するため、同盟国等と協議していると述べた。ドミニク・ラーブ英国外務大臣は本年七月二十九日、北京冬季五輪に出席する可能性は非常に低いと発言した。

こうした状況のなかで、我が国の政府首脳または政府代表が北京冬季五輪の式典に出席すれば、中国政府に誤ったメッセージを送り、ウイグル人ジェノサイドやチベット人への人権侵害、香港民主派への弾圧等を助長する。また、我が国に対する国際社会の信頼を著しく損なう。我が国は、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認しているのであって、ジェノサイドや人道に対する罪、人権侵害に目を閉ざすことは決して許されない。

香港やウイグル、チベット、内モンゴルその他の地域の人権状況について中国政府が検証可能な改善を見せない限り、北京冬季五輪の式典に政府関係者を一切出席させてはならないと考えるが、政府の見解如何。

右質問する。